

平成 20 年 1 月 31 日

各 位

不動産投資信託証券発行者名

東京都千代田区丸の内二丁目 2 番 1 号

プロスペクト・レジデンシャル投資法人

代表者名 執行役員 西吉 健夫

(コード番号 8969)

資産運用会社名

プロスペクト・レジデンシャル・アドバイザーズ株式会社

代表者名 代表取締役社長 真木 剛

問合せ先 企画・IR部長 二瓶 博和

TEL. 03-5221-8830

業務提携契約解約に関するお知らせ

プロスペクト・レジデンシャル投資法人(以下「本投資法人」といいます。)及び、その資産の運用を委託する資産運用会社であるプロスペクト・レジデンシャル・アドバイザーズ株式会社(以下「本資産運用会社」といいます。)が、平成 18 年 6 月 1 日付けにて、株式会社新日本建物(以下「同社」といいます。)との間で締結した業務提携契約(以下「本契約」といいます。)に関し、同社より解約の申し入れがあり、平成 20 年 1 月 31 日付けにて、本契約を合意解約することを決定しましたので、お知らせいたします。

記

1. 合意解約の理由

本契約は、同社が保有または開発する不動産物件等の本投資法人への情報提供を主眼とするものでした(いわゆるパイプライン・サポート契約)。しかしながら、本投資法人の投資基準に適合する物件がないことにより、契約締結以降現在に至るまで同社よりの購入実績はなく、また、現在検討中の物件もない状況で、これらを斟酌し、合意解約することを決定したものです。

2. 今後の見通し

上記のように、本契約に基づく同社からの購入実績はなく購入予定もないことから、平成 19 年 9 月 21 日に公表した平成 20 年 1 月期(平成 19 年 8 月 1 日から平成 20 年 1 月 31 日)における本投資法人の運用状況の見通しについて、予想の変更はありません。

(参考)

(1) 本投資法人及び本資産運用会社は、株式会社プロスペクト(注)との間で「情報の優先的提供等に関する覚書」を締結、また、三井不動産販売株式会社との間で「情報提供に関する覚書」を締結しているほか、独立系である強みを活かし、様々なデベロッパー、仲介会社、信託銀行などとの間で独自かつ広範な情報ネットワークを構築しております。今後も数多い物件情報から、本投資法人の投資方針及び投資基準に適合しかつ本投資法人の企業価値・投資価値向上に資する物件を厳選して取得し、資産規模拡大・外部成長を図っていきます。(注)株式会社プロスペクトは本投資法人の資産運用会社であるプロスペクト・レジデンシャル・アドバイザーズ株式会社の 100% 株主です。

(2) 平成 19 年 7 月期(平成 19 年 2 月 1 日から平成 19 年 7 月 31 日)及び平成 20 年 1 月期(平成 19 年 8 月 1 日から平成 20 年 1 月 31 日)に本投資法人が取得した、計 17 物件、取得価格合計約 185 億円を情報取得ルート別に分けると以下の通りです。

株式会社プロスペクト：計 8 物件、計約 87 億円

(物件名：プロスペクト初台、プロスペクト中央林間、プロスペクト森下、プロスペクト川崎、プロスペクト中之島、プロスペクト日本橋小網町、パレドール円山、プロスペクト荻窪)

本投資法人及び本資産運用会社の独自ネットワーク*：計 9 物件、計約 98 億円

(*デベロッパー、仲介会社、信託銀行等)(物件名：プロスペクト河原町五条、プロスペクト西巣鴨、スカイヒルズ N15、スカイヒルズ栄町、ドリーミー千歳、スカイヒルズ高台、エクセリア池袋 WEST、プロスペクト門前仲町、プロスペクト KALON 三ノ輪)

以 上

本資料の配布先：兜クラブ、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会

本投資法人のホームページアドレス：<http://www.prospect-reit.co.jp>